

平成28年度(第5期)事業報告

自平成28年4月1日
至平成29年3月31日

平成29年6月17日
一般社団法人輝水会

1. 平成28年度事業概況

当法人は、平成29年3月31日第5期事業年度を終えました。

定款の目的に、「社会福祉分野での知識を普及させ、公益の増進に寄与する」(様々な分野から構成される包括的なリハビリテーション・サービス)と定めており、医学的リハビリテーションの「補完的役割」を担う役割として社会的リハビリテーションの分野を非営利で行っています。

2. 重要な報告事項

(1) 平成28年度助成金事業について

平成28年10月から平成29年1月まで、世田谷保健所健康企画課の助成を受け、「せたがや健や化プロジェクト」の一環として、障害者スポーツ文化センター横浜ラポールにおいて、スポーツを通じた障害者の自立と社会参加支援に携わっている、宮地秀行氏を講師に招き、地域在宅医の長谷川幹医師と世田谷区立総合福祉センターの協力のもと、全10回のリハビリテーション・スポーツ(以下リハ・スポーツ)教室を実施しました。

世田谷区の既存のスポーツ施設や、場を活かし、家に閉じこもりがちで体力の低下に陥る可能性のある健康不安を持つ障害のある方を対象に、もう1歩前に踏み出すきっかけとして、スポーツ(ボッチャ・卓球・プールでの水中運動等)を用いた「リハ・スポーツ」を通じて、体力を向上させ、「あきらめ」から「やればできる」という自信を持ち、生活や活動の幅を広げ主体性と社会参加を再構築するきっかけを作りたいと考えました。参加者は、脳血管障害の後遺症のある方、高次脳機能障害、頸椎損傷、パーキンソン病、交通事故による脳損傷の方など7名の参加がありました。

参加する種目を、あえてボッチャ・卓球・水中運動の複数種目にしたことで、今まで行ったことのなかった運動種目が出来た時の達成感を得られるようにしました。とりわけ水中運動は受傷や発症後「プールは無理」とあきらめてしまっている方にとって、プールに入れたことによる自信の再構築と、新たなことにチャレンジする喜びを感じてもらうことができました。

障害のあることにより、長年の生活の中で「あきらめ」や「どうせ〇〇出来ない」と、当事者も介助者・家族も決めつけてしまっていたことが、このリハ・スポーツ教室の参加により、「あきらめなくて良い、まだやれば出来る」と思えた事はとても大きいと感じています。

また、リハ・スポーツ教室10回の参加後のアンケート結果によると、参加者すべてに、身体面・精神面・行動面において変化が見られ、在宅医の長谷川医師とのカンファレンスからも参加者の心身に予想していなかったほどの変化が見られたとの報告がありました。

1月30日で10回に渡る「リハ・スポーツ教室」としての開催は終了しましたが、今後は自主的活動が無理なく行えるよう、今年度から来年度において自主的活動が定着で

きるようサポートを続けていきます。

(2) 平成 28 年度寄附金について

平成 28 年度社員 9 名・水中リハ受講者 2 名、賛助会員 1 名より、計 2,513,000 円、の寄付がありました。

	入金日	氏名	金額(円)
平成28年	4月 1日	三嶋完治	1,000,000
	5月23日	藤田勝枝	1,000,000
	6月30日	久木田八郎	8,000
	10月 2日	三嶋完治	210,000
	10月12日	三嶋完治	50,000
	10月18日	手塚由美	70,000
	12月13日	長谷川幹	5,000
	12月26日	若島健一	100,000
平成29年	1月16日	長谷川幸子	10,000
	2月20日	三嶋完治	40,000
	3月28日	酒井鶴子	20,000

合計 2,513,000 円

平成 28 年度の寄付金の主な使途は、以下の通りでした。

1. 神経難病疾患を患う患者への水中リハビリに対する、研究者からのアドバイス費用の一部
2. 水中リハの効果検証に伴う経費（交通費・指導者帯同費用の）の一部 国立障害者リハビリテーションセンター（所沢市）・ふれあいスポーツセンター（伊勢崎市）わくわく健康プラザ（上尾）
3. 公認会計士からのアドバイス費用の一部

3. 主な活動状況

1. 神経難病疾患並びに脳損傷者への水中アビリティエクササイズ取組み事業

(1) 水中アビリティエクササイズの実施

① 神経難病疾患及び、脳血管障害者を含む特定疾患患者への水中リハビリの実施

- ・ 40代男性 脊椎小脳変性症（美原記念病院短期リハ年3回の入院前及び月に1回計15回実施）
- ・ 80代男性 パーキン症候群（10回実施）
- ・ 80代女性 脊椎小脳変性症（10回実施）
- ・ 40代男性 小脳振戦（16回実施）
- ・ 60代男性 脳出血発症10年 右半身麻痺（43回実施）上肢ボトックス治療中により水中での上肢ストレッチ等

(2) 研究及び学術的評価・発表

① データ計測及び映像記録

脳血管障害・神経難病患者の水中リラクゼーション・水中アビリティエクササイズ時の心拍数計測及び映像記録の撮影を行いました。

② 学術的発表

脳血管障害による重度身体障害者への水中リハビリテーションの実践報告を、医療体育研究会オンライン学会誌「リハビリテーションスポーツ」への投稿を行いました。

③ その他

世田谷保健所の健や化プロジェクトにより実施した「リハ・スポーツ教室」参加者へのアンケート調査を実施しました。

来年度研究活動について

- (1) 引き続き、神経難病患者の水中リラクゼーション時の心拍数計測及び脳血管障害・脊髄損傷患者の水中アビリティエクササイズ及び水泳実施時の心拍数計測を行います。
- (2) 2015年度以降に計測を行っている対象者の心拍数データ及び、水中運動の継続実施による効果に関しての学術的な発表を実施する。学術的な発表の機会としては、学会発表機会及び専門誌・機関紙への投稿を検討します。
 - ・ 神経難病患者の心拍数（R-R 間隔の比較）変化・水中リラクゼーション実施のリラクゼーション効果について
 - ・ 脳血管障害、脊髄損傷等の患者の水中運動実施時の心拍数変化からみる運動負荷強度について

研究結果及び来年度の学術発表の予定についての詳細は河島氏より別紙発表いたします。

(3) 普及活動

① 水中アビリティエクササイズ・水中リラクゼーション体験会の実施

- ・国立障害者リハビリテーションセンターにおける、水中リラクゼーション及び水中リハ体験会の実施

国立障害者リハビリテーションセンター健康増進センターとの共催により、7月～9月に月1回（8月は豪雨にて中止）行いました。参加者は脳血管障害による後遺症のある方など参加者12名。その他PT等。

2. 広報に関する事項

水中アビリティエクササイズ、及び「リハ・スポーツ」の取り組みを、より明確に動画で配信できるよう掲載しました。世田谷保健所の助成金を得て実施した「リハ・スポーツ教室」の活動に関する映像を、元NHKのOBが意欲的に撮影に取り組んでいただき、作成したDVDは世田谷区保健所への報告と次年度の行政・医療法人などへのプレゼンとしても活用しました。（その映像をご覧ください24分）

3. 会員等異動

(1) 正会員及び賛助会員異動

	H28. 4. 1 現在	入会	退会	H29. 3. 31 現在
個人正会員	25	3	0	28
団体会員	0	0	0	0
賛助会員	2	1	0	3

(2) 役員異動

	H28. 4. 1 現在	退任	新任	H29. 3. 31 現在
理事	3	0	1	4
監事	1	0	0	1
役員合計	4	0	0	5

4. 会議等開催状況

(1) 社員総会

第4回定時社員総会

平成28年6月18日15時00分、横浜市港北区鳥山町1752横浜ラポール会議室Aにおいて、平成27年度第4回定時社員総会を開催しました。

社員の総数	25名
総社員の議決権数	25名
議決権を行使できる社員の数	25名
議決権を行使することができる社員の議決権数	25個
出席社員数(委任状による出席を含む)	22名
出席社員の議決権数	22個
出席理事	手塚 由美 (議長兼議事録作成者)、三嶋 完治、木畑 実麻
出席監事	阿部 英雄

定刻、代表理事手塚由美から本日の定時社員総会は定款第12条の規定する定足数に達している旨の報告があった。次いで、定款第14条の規定により、代表理事手塚由美が議長席につき、本会は適法に成立したので開会すること、定款第17条2号の規定により議事録署名人として、三嶋完治と木畑実麻を指名する旨を宣言し、直ちに議事に入った。

決議事項

第1号議案 平成27年度第4期(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

事業報告及び決算報告書承認の件

議長は、まず阿部監事に監査報告を求めたところ、阿部監事より事業報告及び決算報告について監査報告書記載のとおり、特段あらためて指摘すべき事項はない旨報告があった。

続いて、議長より当期における事業状況を事業報告及び附属書類により詳細説明報告し、下記の書類を提出して、その後承認を求めたところ、満場一致で承認した。

1. 貸借対照表
2. 正味財産増減計算書
3. 販売費及び一般管理費明細書
4. 正味財産等変動計算書

第2号議案 理事3名任期満了につき候補者選任及び新理事選任の件

議長より、本社員総会終結をもって理事3名が任期満了となるため、3名の理事及び今後医療に精通するものが不可欠になる旨説明があり、あらたに1名の理事の提案があった、議場に諮ったところ、満場一致で原案のとおり承認可決した。なお、被選任者は、全員その就任に承諾した。

(2) 理事会

通常理事会（平成28年度第1回）

- ・ 日程 平成28年4月27日
- ・ 場所 東京都新宿区新宿6-28-10-902シルバーマンション新宿
主たる事業所
- ・ 主な内容 平成28年度第4期事業報告及び決算報告承認の件その他
- ・ 出席理事 手塚、三嶋、木畑、小川
- ・ 出席監事 阿部

通常理事会（平成28年度第2回）

- ・ 日程 平成28年6月18日
- ・ 場所 横浜市港北区鳥山町1752横浜ラポール会議室 A
- ・ 出席理事 手塚、三嶋、木畑、小川
- ・ 出席監事 阿部
- ・ 主な内容 代表理事選任の件、国立障害者リハビリテーション学院体育学科学生実習受け入れの件、その他

通常理事会（平成28年度第3回）

- ・ 日程 平成27年9月22日
- ・ 場所 東京都新宿区新宿6-28-10-902シルバーマンション新宿
主たる事業所
- ・ 出席理事 手塚、三嶋、木畑、小川
- ・ 出席監事 阿部
- ・ 主な内容 HPに伴う経費の件、新規会員承認の件、その他

通常理事会（平成28年度第4回）

- ・ 日程 平成27年11月22日
- ・ 場所 東京都新宿区新宿6-28-10-902シルバーマンション新宿
主たる事業所
- ・ 主な内容 主たる事務所移転の件、定款目的事項一部変更の件、その他
- ・ 出席理事 手塚、三嶋、木畑、小川
- ・ 出席監事 阿部

通常理事会（平成28年度第5回）

- ・ 日程 平成29年1月18日
- ・ 場所 東京都新宿区新宿6-28-10-902シルバーマンション新宿
主たる事業所
- ・ 主な内容 定款目的事項一部変更の件、その他
- ・ 出席理事 手塚、三嶋、木畑、小川
- ・ 出席監事 阿部

通常理事会（平成28年度第6回）

- ・ 日程 平成29年3月15日
- ・ 場所 東京都渋谷区渋谷3-19-1ミオビルB1カフェミヤマ会議室1号室
- ・ 主な内容 平成29年度事業計画及び収支予算書承認の件、新規会員承認の件その他
- ・ 出席理事 手塚、三嶋、木畑、小川
- ・ 出席監事 阿部

3. 社員等異動（平成29年3月31日現在）

0名

4. 役員名簿（平成29年3月31日現在）

理事長（代表理事）	手塚由美
理事	三嶋完治
理事	木畑実麻
理事	小川彰
監事	阿部英雄

5. 平成29年度事業の展望と課題

前期世田谷保健所から助成を受け実施した「せたがや健や化プロジェクト」を、今期世田谷交流事業として共同開催によるリハ・スポーツ教室を平成29年6月30日～9月8日まで実施します。

これは、世田谷区立総合福祉センターが管理・運営している施設機能及び信用並びに安心と、当会がもっているノウハウを融合し、公民連携（包括連携協定）により、区民に対し、体力の維持増進と社会参加のきっかけとして、リハビリテーション・プログラム（主体性の回復）を提供し、区民の元気な地域づくりの増進を目指して行きます。

また、受講者の同意を受け、QOL尺度評価（SF-36）等数値化測定を地域の在宅医及び医療機関の協力を得て実施していきます。一連の事業モデルを全国の地方公共団体及び社会福祉法人等に普及して参ります。

以上